

<p><b>教育目標</b></p> <p>心豊かにたくましく生きる力を育む ～夢中になって遊ぶ子どもの育成～</p>	
<p><b>年度末の最終評価</b></p>	
自己評価	<p>教育目標の達成状況、次年度に向けた見直し</p>
学校関係者評価	<p>学校関係者による意見・支援策</p>

学校関係者評価の評価日・評価者

	評価日	評価者
中間評価		
最終評価		

(1) 幼稚園教育（保育の改善・充実）について

<p><b>具体的な取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子ども一人一人の“感じる・表す”心の動きを丁寧に読み取ったエピソードをもとに、個々の子どもに寄り添う教師の援助や環境構成について話し合う。</li> <li>身近な自然環境を保育室等の環境にも取り入れながら、美しさや心地よさなどそれぞれの感性が揺さぶられるような環境構成や援助をする。</li> <li>子どもの心が動いたり響いたりする「ほんまもん」の体験を大事にし、感じたり思ったりしたことを自分なりに表したくなる環境構成や教師の援助について考える。</li> <li>南浜地域の自然や伝統文化に触れ、親しみをもつ中で育まれる資質・能力について子どもの姿を通して確かめ保育に活かしていく。</li> <li>保護者の保育参加を継続し、子どもと同じ目線で活動し、心を動かしていただく機会をもつ。その際に子どもの内面の育ちを保護者に伝える。</li> <li>子どもたちが基本的な生活習慣を身に付けられるように、保護者と共に『自立と自律』を育む援助を積極的に行う。</li> </ul>
--

**（取組結果を検証する）各種指標**

- 日々の幼児の姿の変容やエピソード検討とマインドマップの作製に取り組み、個々の育ちを探る
- アンケート項目
- 『園生活の中で、様々な成長がみられたか』
- 『自分の持ち物の用意や後片付けなどを、自分でしようとするようになってきたか』
- 『絵本やお話しに興味をもっているか』
- 『体を動かして、遊ぶことを楽しんでいるか』
- 『「好奇心をもって遊んでいる」と感じる時はあるか』
- 『自分の思いを言葉や自分なりの表しで周囲の人に伝えようとしているか』
- 『友達や先生と一緒に活動する楽しさを味わう姿が見られるか』

中間評価

<b>各種指標結果</b>	
自己評価	<b>分析（成果と課題）</b>
	<b>分析を踏まえた取組の改善</b>
	<b>（最終評価に向けた）取組の改善を検証する各種指標</b>
学校関係者評価	<b>学校関係者による意見・支援策</b>

最終評価

<b>（中間評価時に設定した）各種指標結果</b>	
自己評価	<b>分析（成果と課題）、重点目標の達成状況、次年度の課題</b>
	<b>分析を踏まえた取組の改善</b>
学校関係者評価	<b>学校関係者による意見・支援策</b>

**（２） 架け橋期の教育の充実に向けた幼保小連携・接続に関して**

**具体的な取組**

- ・継続可能な幼保小交流や連携の在り方を見直し、組織的に計画性をもって連携を進める。
- 『お米づくり』体験での姿や育ちを幼小で共有し、学びに向かう力と子どもの育ちをつなぐ。

- ・ 幼保小の参観や行事や研修会を通して、互いに学び合う機会をもったり、情報共有をしたりする。
- ・ 保育を公開し、具体的な子どもの姿を通して、幼児期の発達を共有し、滑らかな接続につなげる。

〔取組結果を検証する）各種指標〕

- 「学びに向かう力」の育ちの姿に関するエピソード
  - 幼小連携，参観や公開保育・合同研修の回数（リモートも含める）
  - アンケート項目
- 『自分の思いを言葉や自分なりの表しで周囲の人に伝えようとしているか』
- 『好奇心をもって遊んでいるか』
- 『小学校や中学校との連携は育ちにつながっているか』

中間評価

各種指標結果	
自己評価	分析（成果と課題）
	分析を踏まえた取組の改善
	（最終評価に向けた）取組の改善を検証する各種指標
学校関係者評価	学校関係者による意見・支援策

最終評価

〔中間評価時に設定した）各種指標結果〕	
自己評価	分析（成果と課題）、重点目標の達成状況、次年度の課題
	分析を踏まえた取組の改善
学校関係者評価	学校関係者による意見・支援策

（3）預かり保育に関して

具体的な取組

- ・ 預かり保育担当教員と担任や教職員との情報共有の仕方を工夫して行う。
- ・ 定期的に預かり保育の環境を見直し記録する。
- ・ 定期的に保護者サークルによる読み聞かせをしてもらい、参加者全員で絵本やペープサートを楽しむ

む時間を設ける。

**（取組結果を検証する）各種指標**

- 預かり保育での子どもの育ちの姿の検証とともに、課題を共通理解できるよう機会をもつ。
- 『物的環境』『人的環境』の見直しを図り、年間指導計画に位置付ける。
- アンケート項目
  - 『絵本やお話に興味をもっているか』
  - 『預かり保育は子育て支援として役立っているか』

中間評価

**各種指標結果**

自己評価	<b>分析（成果と課題）</b>
	<b>分析を踏まえた取組の改善</b>
	<b>（最終評価に向けた）取組の改善を検証する各種指標</b>
学校関係者評価	<b>学校関係者による意見・支援策</b>

最終評価

**（中間評価時に設定した）各種指標結果**

自己評価	<b>分析（成果と課題）、重点目標の達成状況、次年度の課題</b>
	<b>分析を踏まえた取組の改善</b>
学校関係者評価	<b>学校関係者による意見・支援策</b>

**（４）子育ての支援に関して**

**具体的な取組**

- ・全教職員の連携のもと、一人一人の子どもの育ちの芽を見逃さずに、適切な援助を行う。
- ・乳児期や入園前の保護者の子育ての喜びや悩みを出し合える場として、定期的に先輩ママとの座談会の場を設ける。

- ・ 2歳児クラス・満3歳児預かり保育など。子育て支援の充実を図り、実践する。
- ・ 活動計画や具体的な活動内容を配布プリントやホームページなどで保護者や地域の小規模事業所などに発信する。

**（取組結果を検証する）各種指標**

- ・ 子どもの理解に加え、保護者の思いも十分に受け止め、具体的支援を共に考えていく。その際に『内面』の成長にも気付けるよう、ICTも活用する。
- ・ 保護者の子育ての喜びや悩みを出し合える場として、定期的に『ほっこり子育て広場』『先輩ママとの座談会』の場を設ける。
- ・ 2歳児クラス・満3歳児預かり保育など。子育て支援の充実を図り、実践する。
- ・ 活動計画や具体的な活動内容を配布プリントやホームページなどで保護者や地域の小規模事業所などに発信する。

中間評価

<b>各種指標結果</b>	
自己評価	<b>分析（成果と課題）</b>
	<b>分析を踏まえた取組の改善</b>
	<b>（最終評価に向けた）取組の改善を検証する各種指標</b>
学校関係者評価	<b>学校関係者による意見・支援策</b>

最終評価

<b>（中間評価時に設定した）各種指標結果</b>	
自己評価	<b>分析（成果と課題）、重点目標の達成状況、次年度の課題</b>
	<b>分析を踏まえた取組の改善</b>
学校関係者評価	<b>学校関係者による意見・支援策</b>

**(5) 地域とのかかわり（社会に開かれた教育課程）に関して**

<p><b>具体的な取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取組を学区諸団体に運営協議会（きらきらきっず）や行事予定などで発信する。</li> <li>・運営協議会を中心として、子どもの活動を持続可能で多様なものにする。（こいのぼりポールたて・幼稚園畑づくり・田んぼ遊び・年間を通したお米づくり・花売りやさん・伏見祭・十石舟乗船・昔遊びなど）その中で、地域の方と子どもたちがつながり、親しみを感じると共に、地域の伝統文化に触れ地域に愛着をもつことができるように年間計画に位置付ける。</li> </ul>
<p><b>（取組結果を検証する）各種指標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学区諸団体や地域への情報発信の回数や内容</li> <li>○運営協議会のご協力で行う活動の取組状況とその中での子どもの育ち</li> <li>○アンケート項目</li> </ul> <p>『幼稚園の取組の中で地域や地域の人・伝統文化に親しみをもっているか』</p>

中間評価

<b>各種指標結果</b>	
自己評価	<b>分析（成果と課題）</b>
	<b>分析を踏まえた取組の改善</b>
	<b>（最終評価に向けた）取組の改善を検証する各種指標</b>
学校関係者評価	<b>学校関係者による意見・支援策</b>

最終評価

<b>（中間評価時に設定した）各種指標結果</b>	
自己評価	<b>分析（成果と課題）、重点目標の達成状況、次年度の課題</b>
	<b>分析を踏まえた取組の改善</b>
学校関係者評価	<b>学校関係者による意見・支援策</b>

**(6) 教職員の働き方改革について**

<p><b>重点目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員一人一人が自らの健康や生活を守り気持ち良く働くことが、幼稚園における教育の充実につながるという自覚をもち、自らの働き方についても意識改革を行う</li> </ul>
<p><b>具体的な取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれが自分の担当業務に対して、計画的に進めようとする意識をもつ</li> <li>・担当が一人で業務を負うのではなく、教職員全体で業務を分担できるように、指示できるような体制づくりや指示伝達方法を工夫する</li> </ul>
<p><b>(取組結果を検証する) 各種指標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教職員の勤務時間（残業時間）の推移</li> <li>○年休や特休などの取得率</li> </ul>

中間評価

<b>各種指標結果</b>	
自己評価	<b>分析（成果と課題）</b>
	<b>分析を踏まえた取組の改善</b>
	<b>(最終評価に向けた) 取組の改善を検証する各種指標</b>
学校関係者評価	<b>学校関係者による意見・支援策</b>

最終評価

<b>(中間評価時に設定した) 各種指標結果</b>	
自己評価	<b>分析（成果と課題）、重点目標の達成状況、次年度の課題</b>
	<b>分析を踏まえた取組の改善</b>
学校関係者評価	<b>学校関係者による意見・支援策</b>